



〈今週のメニュー〉

1. 園芸販売課情報 青果物の市場概況について (園芸部 園芸販売課)
2. 園芸資材課情報 園芸用施設における「強風対策」について (別添) (園芸部 園芸資材課)
3. 肥料農薬課情報 園芸用殺虫剤「アニキ乳剤」について (別添) (生産資材部 肥料農薬課)
4. 気象情報 (J A群馬担い手サポートセンター)

1

園芸販売課情報 青果物の市場概況について

(発信部署：園芸部 園芸販売課)

内 容：

品 名	8月8日 ~ 8月13日		8月17日 ~ 8月20日	
	高値	安値	高値	安値
だいこん (10kg) DB	1,080	432	1,620	540
キャベツ (10kg) DB	864	432	864	432
はくさい (12kg) DB	540	216	540	216
ほうれん草 (200g) 袋	140	65	184	65
なす (400g) 袋	108	32	130	32
トマト (4kg) DB	1,296	324	1,296	324
とうもろこし (5kg) DB	1,620	324	1,620	324
オクラ (100g) ネット	76	38	65	32
みょうが (50g) パック	92	43	97	43
えだまめ (250g) 袋	259	86	259	86

2

園芸資材課情報

園芸用施設における「強風対策」について（別添）

（発信部署：園芸部 園芸資材課）

内 容：

台風シーズンに入り、強風によるパイプハウス等の園芸用施設への被害が考えられます。
対策として、園芸用施設における「強風対策」についてを紹介します。

※詳細は別添資料をご覧ください。

お問い合わせ先

全農群馬県本部 園芸部 園芸資材課まで

TEL 027-220-2291

3

肥料農薬課情報

園芸用殺虫剤「アニキ乳剤」について（別添）

（発信部署：生産資材部 肥料農薬課）

内 容：

園芸用殺虫剤「アニキ乳剤」についてご紹介します。

【特長】

- 新たな作用性を持つ新しい薬剤です。
⇒害虫の抑制神経系に作用する有効成分「レピメクチン」を配合した新しい殺虫剤です。
- 多様な害虫に効く斬れる薬剤です。
⇒チョウ目はもちろん、コナジラミ類、ハモグリバエ類、ミカンキイロアザミウマなどの
微小害虫もまとめて防除します。
- 速効性に優れる強い薬剤です。
⇒食毒性と接触毒性によるダブルの作用で速効的な効果を発揮します。
- 有用昆虫に影響が小さい優しい薬剤です。
⇒ハチ類や天敵などへの影響が小さく、IPM（総合的病害虫・雑草管理）に最適です。

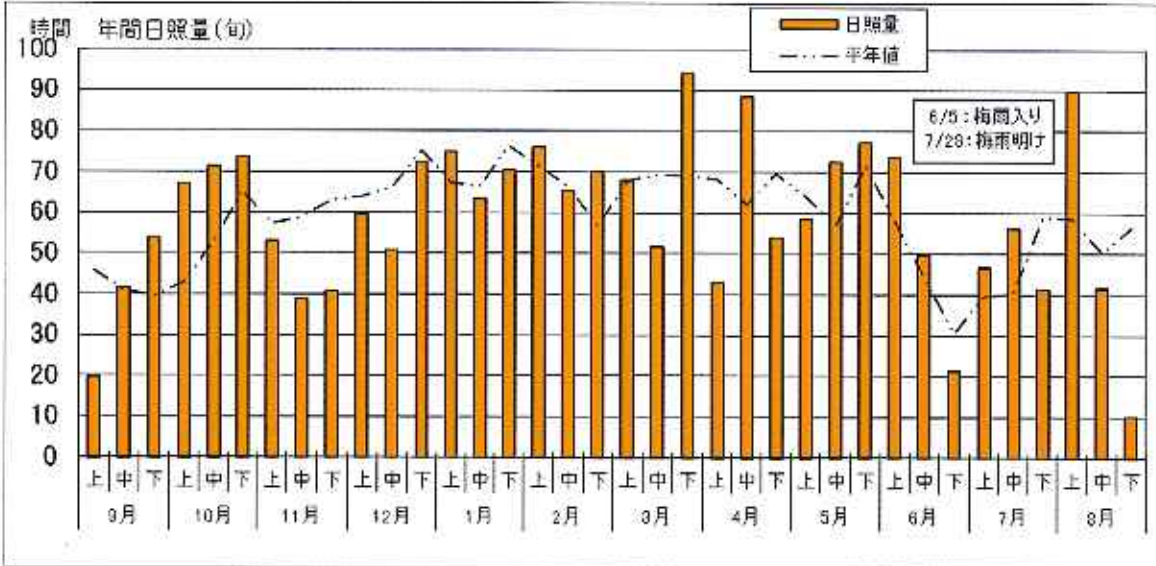
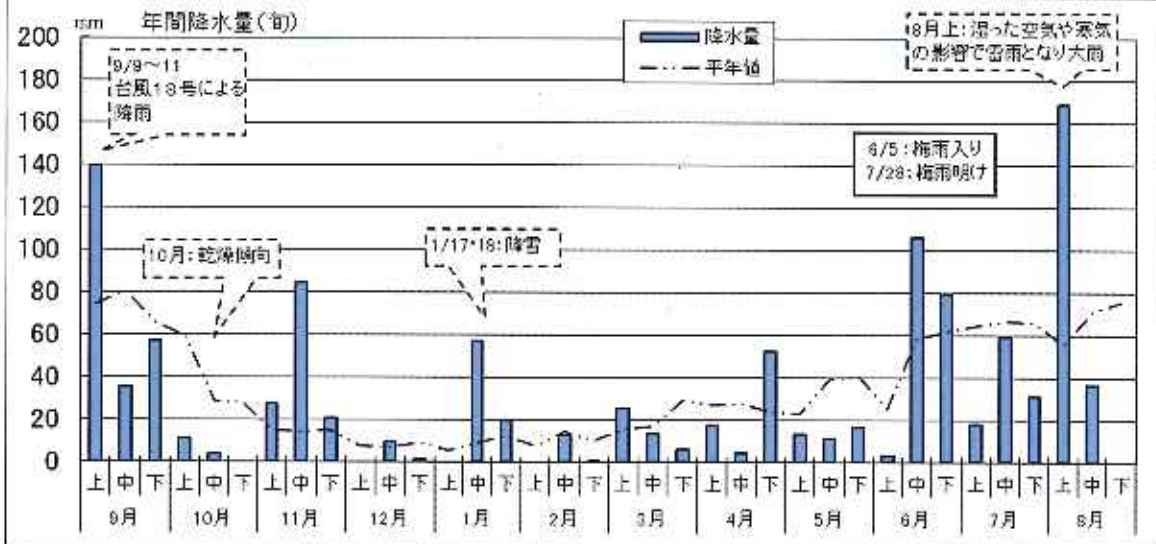
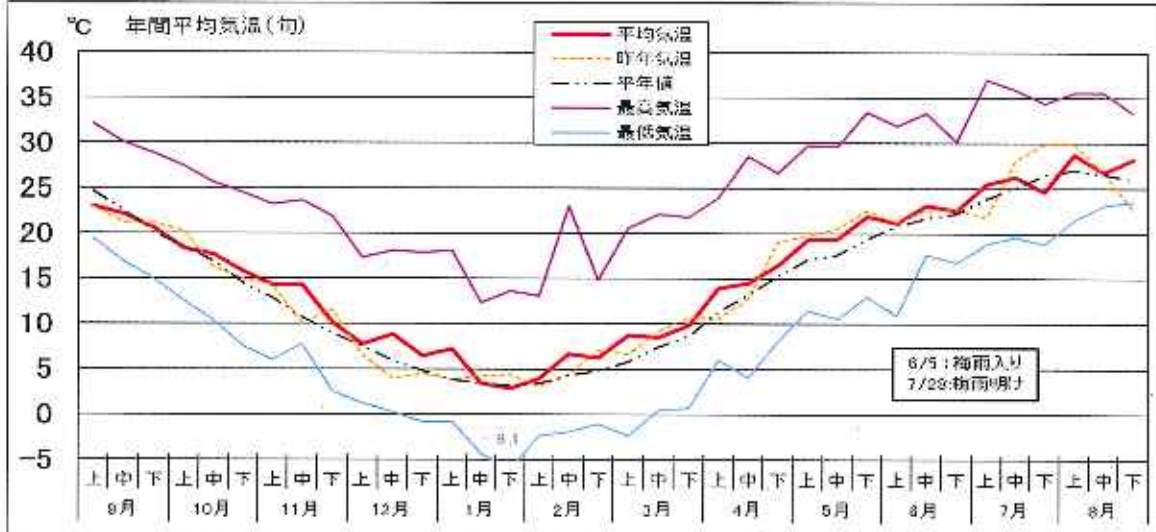
※詳細は別添資料をご覧ください。

4

気象情報

(発信部署：JA群馬担い手サポートセンター)

内容：気象経過（前橋気象台 標高112m）



JAみどりの風 放送予定

本放送：月曜日 21時00分～21時30分

再放送：日曜日 8時00分～ 8時30分



<今週の放送予定>

(第1221回) 「JAバンク ファミリーキャンプ」

放送日：8月22日（再放送日：8月28日）
内容：JAバンク群馬より、みなかみ町の宝台樹キャンプ場で行われた「JAバンク ファミリーキャンプ」の様子をご紹介します。

<次週の放送予定>

(第1222回) 「いのちをいただき、未来につなげる」

放送日：8月29日（再放送日：9月4日）
内容：全国食肉学校より、生徒のみなさんが授業に取り組む様子や卒業生の活躍をご紹介します。

JA群馬担い手サポートセンター 生産対策課

(TEL：027-220-2046 FAX：027-220-2024)

園芸用施設における強風対策について

園芸用施設（特にパイプハウス及び使用年数の長い鉄骨ハウス等）の強風の対策として以下の点に留意し、強風時の被害を最小限に出来るようご活用ください。

I 事前対策

※強風時は危険であるため、ハウスには近づかないこと。やむを得ず直前まで作業する場合は、ヘルメット等を着用して万全を期すること。

- (1) 強風に関する情報について、行政などの関係機関との連携体制を整備し、気象庁の台風情報を基に雨・風の強さや進路等の状況を十分に把握すること。
- (2) ハウス周辺は、強風により資材などが飛散しない様に整頓しておくこと。
- (3) ハウスに展張されているフィルムに破損およびシワ・たるみがあると耐風性が低下するため、修正しておくこと。
- (4) ハウスバンド（押さえひも）が未設置の場合は、可能であれば設置すること。既設の場合は本数を増やし、締め直して補強すること。端部の止め部にも外れがないことを確認し、破損している場合は止め直すこと。
- (5) ビニペットで固定している場合は、ビニペットレールやスプリングの緩みや外れが無いか確認し、破損している場合は交換しておくこと。



● ビニペットやバンド端部の外れや緩み、破損等が無いか確認してください。

- (6) アンカーやらせん杭で補強されている場合は、緩みやたわみが無いか確認すること。
- (7) ハウス内に雨水が浸入しないように、周囲の排水溝を整備しておくこと。ハウスの雨どいについても、詰まりなど無いよう整備しておくこと。
- (8) ハウスは締め切り、天窗・側窓が閉かない様にしておく（自動の場合は電源を切る）こと。出入り口も施錠またはロープがけ等で閉かない様にしておくこと。



出入口は施設またはロープ等で固定してください。

ハウス周囲は整頓し、資材が飛散しない様にしてください。

- (9) インバータで回転数調整可能な換気扇がある場合は、しめ切った状態で（吸気シャッターも閉じる）緩く稼働させ、ハウス内を負圧にしておくことでフィルムのぼたつきが抑えられる。風が弱まったら、すぐに停止させる。
- (10) 自動換気をしているハウスは、ハウスをしめ切った後の温度上昇で稼働しないようにしておくこと。
- (11) フィルム使用年数が経過している場合は事前に撤去または切っておいた方が、ハウスは倒壊しにくくなる。栽培状況を鑑み、判断する。
- (12) 暖房機設置ハウスであれば、暖房期間でない場合は暖房機の電源を切り、燃料タンクのコックは閉めておくこと。タンク固定ボルトが緩んでいないことを確認（増し締め）し、配管周辺も整理しておく。煙突固定部の緩みが無いかも確認すること。



煙突固定部にゆるみが無いか確認してください。

タンクのコックを閉め、油漏れしない様にしてください。

(13) 可能であれば、通過後の停電に備えて発電機の手配をしておく(換気や灌水のため)。

2 強風後の処置

※風雨が収まり、施設の安全が確認された時点で確認・修復作業を行うこと。

- (1) 強風後は急激に気温が上昇することが多いため、安全が確認されたら早急に施設などを点検し、破損箇所を修正する。
- (2) 破損が著しく、解体が必要な場合は、部材を外した時にパイプの跳ね返り等で怪我をする可能性があるため、できるだけ業者や経験者の応援を要請すること。



変形により、想定されない方向に荷重がかかっている可能性があります。
外す時は複数人で、状態を確認しながら解体してください。



バンドの張り具合から、潰れている方向に引っ張られていることが想定できます。

- (3) 停電していない場合は、カーテン等の機器類を稼働させ、断線していないか確認する。また、歪みが発生していないか、終点まで確実に稼働させて動作確認する。



弛みや歪みにより、開閉に支障がないか、全閉・全開を目視で確認してください。

- (4) ハウス内外に水が溜まっている場合は、積極的に排水する（できればポンプ等を利用する）。
- (5) 作物が潮を被った場合は、散水して茎葉に付着した塩分を洗い流すこと。植物体の痛みが多い場合は、必要に応じ殺菌剤（疫病対策）の散布も行う。
- (6) 連続して強風となることもあり得るため、関係機関と連携し、以上の対策をできるだけ早急を実施すること。

以上

虫にキビしく、 作物にやさしい。



つよい、やさしい、
たのしい。
害虫防除の強力な味方！

イメージキャラクター
アニキくん

適用拡大！

登録作物が増えて、
ますます使いやすくな
りました！

■ **新たな作用性をもつ"新しい"アニキ**
害虫の抑制神経系に作用する有効成分「レビメクチン」を
配合した新しい殺虫剤。

■ **多様な害虫に効く"頼れる"アニキ**
チョウ目はもちろん、コナジラミ類、ハモグリバエ類、
ミカンキイロアザミウマなどの微小害虫もまとめて防除。

■ **速効性に優れる"強い"アニキ**
食毒性と接触毒性によるダブルの作用で速効的な効果を発揮。

■ **有用昆虫に影響が小さい"優しい"アニキ**
ハチ類や天敵などへの影響が小さくIPM(総合的病害虫・雑草管理)に最適。

園芸用殺虫剤

アニキ[®] 乳剤

アニキは株式会社アヅノケンの登録商標



■ 適用害虫と使用方法

平成27年11月11日現在の資料内容

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	使用回数	使用方法	レピメクチンを含む農薬の殺菌剤使用回数
だいず えだまめ	ハスモンヨトウ	2000~3000倍	100~300#/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内
かんしょ	ハスモンヨトウ、ナカジロシタバ	2000倍					
いちご	ハスモンヨトウ オオタバコガ	1000~2000倍					
トマト ミニトマト	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ハマグリバエ類 トマトサビダニ	2000倍					
ピーマン	コナジラミ類、ミカンキイロアザミウマ	1000~2000倍					
なす	ハスモンヨトウ、オオタバコガ、チャノホコリダニ	2000倍					
ぶといち	ハスモンヨトウ、コナジラミ類	1000~2000倍					
きゅうり	オオタバコガ、ハマグリバエ類、チャノホコリダニ	2000倍					
メロン	ハスモンヨトウ	2000倍					
ほうれんそう	ハスモンヨトウ	2000倍					
キャベツ	コナガ、アオムシ、ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ、フワバエ類、オオタバコガ	1000~2000倍	100~300#/10a	収穫3日前まで	3回以内	散布	
はくさい	コナガ、アオムシ、ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ、オオタバコガ、カブラハバチ	1000倍					
茎ブロッコリー	キスジノミハムシ ハスモンヨトウ	2000倍					
だいにん	コナガ、アオムシ、ハイマダラノメイガ カブラハバチ	1000~2000倍					
ブロッコリー	コナガ、ハスモンヨトウ、アオムシ	1000~2000倍					
カリフラワー	コナガ、ハスモンヨトウ	1000~2000倍					
アブラムシ科野菜 葉菜類	コナガ、ハスモンヨトウ、キスジノミハムシ ハマグリバエ類	1000~2000倍					
レタス	オオタバコガ、ハスモンヨトウ	1000倍					
非結球レタス	シロイチモジコトウ	1000倍					
ねぎ	ネボアザミウマ、ハマグリバエ類	1000倍					
未成熟とうもろこし	オオタバコガ	1000倍					
かぶ	コナガ	1000倍					
茶	チャノココクモンハマキ ミカンハマグリガ	1000~2000倍	200~400#/10a	摘採7日前まで	2回以内	2回以内	
みかん	チャノキイロアザミウマ、アゲハ類	1000~4000倍					
	ミカンサビダニ	2000~4000倍					
	チャノホコリダニ	4000倍					
	ミカンハマグリガ	1000~2000倍					
かんきつ (みかんを除く)	チャノキイロアザミウマ、アゲハ類	1000~4000倍					
	ミカンサビダニ	2000~4000倍					
	チャノホコリダニ	4000倍					
きく	マメハマグリバエ	1000倍					
	オオタバコガ、ハスモンヨトウ	1000~2000倍					
カーネーション	オオタバコガ	1000~2000倍	100~300#/10a	発生初期	8回以内	8回以内	
びんどう	リンゴソノソハマキ	2000倍					

アニキ®乳剤を処理した作物を摂食すると、ハスモンヨトウは速やかに死に至ります。

■ ハスモンヨトウに対する効果発現速度

● アニキ®乳剤(2000倍)



キャベツ葉を葉巻に30分間浸し、乾燥後ハスモンヨトウ(5齢幼虫)を散布
- 1区 2頭、5区毎(一部別の設置)

■ 使用上の注意

- 薬液が乾燥するまで、周辺に飛散しないようにしてください。
- ミツバチ、マルハナバチに被害を与える場合があるため、ミツバチ等の集まる場所の周辺に近づかないようにしてください。
- 散布直後は作業放棄、散薬形態及び散布方法は各項目を参照してください。
- 本品は自転車や自動車などの金属部に腐食作用が及ぶと想定される恐れがあるため、散布直後は近づかないように注意してください。
- 適用作物群に関する作物又はその新品種への本剤をばしめて使用する場合は、使用地の責任において事前に試験の有無を十分確認してから使用してください。また、散布時防除剤や農薬の混用は推奨されません。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法が異なるように注意し、指示に従って使用する場合は、剤の適用時期や農薬の混用の推奨を必ずご確認ください。

■ 安全使用上の注意

- 殺菌剤ではないよう注意してください。誤って散布された場合は仕方がないです。また、殺菌剤の手当を要していただく必要はありません。
- 本品は水に対して耐性があるため、水に溶けないよう注意してください。特に人への場合には十分に水洗し、洗剤での手当を受けてください。使用後は洗剤してください。
- 水に溶けない性質のため、河川、水路等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用直後の洗濯が早いよう注意してください。使い切ってください。散布器具及び容器の洗浄は、薬剤に溶けないでください。また、空容器等は必ず農薬の残留を十分に洗い流してください。
- 忌避剤や殺菌剤との混用は推奨されません。また、殺菌剤との混用は推奨されません。
- 火気厳禁。直射日光の当たる場所や燃焼炉には近づかないでください。

本製品は農業用殺虫剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。本印刷物は平成27年11月11日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

- 使用前には、ラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 空容器は陶器などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。
- 防除日誌を記録しましょう。